



LEVER(リーバー)への登録をお願いします 「まだの方はお早めに」

6月27日付け学校文書により、連絡アプリ「LEVER(リーバー)」の登録をお願いしましたところ、早速登録していただいたご家庭も多く、お礼申し上げます。まだ登録されていない保護者様は、早めの登録をお願いいたします。神埼市内小中学校で統一導入ということで、学校からの緊急連絡メールはこれまでの「マチコミメール」から「LEVER」に切り替わります。LEVERは、基本が医療相談アプリとして設計され、コロナ禍に学校と家庭との連絡機能が加わったもので、健康管理がベースとなっています。そのためアプリをダウンロードする際やアプリを開いたときの画面(健康管理画面)に戸惑った方も多いためです。

LEVER導入に関して、大きく変わるのは、「欠席や遅刻」をアプリを通じて、学校へ連絡できることです。これにより、朝の学校電話対応時刻(7:30)より前に学校への欠席(遅刻)連絡をしていただけます。運用は開始しておりますのでご利用ください。ただ、学校職員もまだ操作に不慣れなところがあり、連絡の行き違いなどが生じる場合があることをご了承ください。

○学校からの緊急メール配信もLEVERで配信いたします。

→しばらくマチコミと併用後、期限をお知らせしてマチコミ配信は終了となります。

○アプリ画面で毎日出欠確認表示(通知)が出ますが、出席のときは入力不要です。

→今後、再び感染症対策で、ご家庭からの毎日の体調報告が必要になったときは、改めてアプリ入力の変更をお知らせします。

→夏休みなど長期休業中は、出欠確認の配信を止めるようにしますが、それ以外の期間の土日祝祭日は出欠確認(通知)が配信されます。

○スマホの通知の出し方は、それぞれのスマホの通知設定の仕方により変わります。学校からの緊急配信メールに気付きやすい通知設定をお願いします。

AED、心肺蘇生の正しい知識を



6月27日に6年生を対象にAED・心肺蘇生講習を行いました。今回も赤十字の方においでいただき、専門的な内容の研修でした。

学校職員もこれまで職員研修などで研修を受けてきています。ただ心肺蘇生の方法も時代とともに少しずつ変わってきているのを感じます。最も変わったのは、心肺蘇生で優先すべきは心臓マッサージで、人工呼吸は必須としないということです(可能なら実施)。これはコロナ禍を経たことの影響が大きいようです。

AEDはけいれんしている状態の心臓(血液を送る機能が停止)に電気ショックを与えて正常な状態に戻す機器です。完全に停止(静止)した心臓には無効です。子ども達には、心臓の状態はAEDが自動的に判別してくれるので、そこは考えず緊急の時は使うようにと教えられました。(AEDが不要なときは、「AEDは必要ありません」と機器から音声が出て電流も流れません。)



登校班長ごくろうさま



月に1度、登校班長会を業間休み(20分)を使って実施しています。班長は毎日の登校班の状況をふり返り、「ふり返り用紙」に記入をして提出しています。教員は、登校班で困ったことなどもこのとき聞き取りをします。班長になると、下級生のお世話だったり、毎月一回集合をかけられたりと責任ある行動が求められ苦勞を感じることも少なくないと思います。学校は、登校班長に大きな責任を負わせるような考えはしておりませんが、学校までの道中は教員を含め大人の目が届かないので、やはり高学年を中心とした班長さんをお願いすることとなります。1学期もあと少しになりました。今後よろしくお祈りします、班長さん。



校長のひとりごと

6年生の国語の学習の一環で、インタビューを受けました。

「校長になろうと思ったきっかけは何ですか。」

そこは、「学校の先生になろうと思ったきっかけは」と聞いてくれば、もっと夢のある回答ができたのに。

子どもの頃、じいちゃん、ばあちゃんは、生まれたときからじいちゃん、ばあちゃんだったと思っていたように、校長は最初から校長の感覚なのでしょうね。「将来何になりたいですか」と逆質問したら、

「私は、働きたくないです!」

と元気に即答。うん、正直でよろしい(?)

入賞おめでとう! むし歯予防ポスター



地区 最優秀 5年 境ののか さん

〃 特選 4年 園田ひいろ さん

